

職員総改善！しごとの仕方改革（茨城県 東海村）

取組概要

職場を36職場に区切り、各職場に職場リーダーを配置。職場リーダーを中心に職場会議で話し合い、職員の創意工夫により主体的なカイゼンを促しました。



取組の効果①

277のカイゼンが実現！

- ・【5S運動によるカイゼン】 整理・整とん・清掃・清潔・しつけ ⇒ 109カイゼン
- ・【各職場固有のカイゼン】 業務フローの見直し、ムダな業務廃止等 ⇒ 168カイゼン

取組の効果②

職員の意識が劇的変化！

- ・ 前年度と比較した効率化実感率 ⇒ <75%>
- ・ ムダを意識 ⇒ <42%>
- ・ 整理整とん意識 ⇒ <62%>

人口 37,714 人
(H30.1.1現在)
担当 人事課 人事・行革担当



(カイゼン例①) 立ちテーブルを導入し、モニターを常設。打ち合わせが効率的に。



(カイゼン例②) 会議にPCを持ち寄り、ペーパーレス会議に。

創意・工夫した点

- ・完全ボトムアップの仕組みをとり、職員の自主的な創意工夫を促したこと。
- ・カイゼン総選挙を行い、上位職場に表彰することでインセンティブを設定したこと。

他団体へのアドバイス

「小さなことからコツコツと」を職員に徹底し、マスコミや首長からのメッセージ発信などで職員のやる気を促せば意識が変わります。意識変化が起きた職員はゆきだるま式で増えていきます。